

2012年11月吉日

各 位

2012年度 HALL OF FAME 「TCC ホール・オブ・フェイム コピーの殿堂」 決定のご案内

東京コピーライターズクラブ(会長：仲畑貴志 以下 TCC)は、2012年度 TCC ホール・オブ・フェイムとして糸井重里氏を選出いたしました。

TCC ホール・オブ・フェイムは、その名の通り

「コピーライターの名誉殿堂」。

広告コピーのクオリティと社会的評価を高めるうえで、顕著な功績を残された先達を称え、その偉大な業績を後世に伝えるために、2003年から制定された顕彰制度で今年で10年目になります。

本質をつかみ、言葉と思想が自然体で溶け合った糸井氏のメッセージは、終始新鮮で、驚きと共に心に届きます。その言葉はつねに時代の価値観を切り開き、手垢のついた生活意識を洗う力をもっていました。

また、社会的な現場に分け入り、人間的・人道的な思想を示す姿は、行動する語り部をイメージさせます。TCCのみならず、日本社会を目覚めさせる創造性ある言葉は、私たちに多くを考えさせ、希望の光になっています。

糸井氏のプロフィール、作品、選考方法などについては別紙をご参照ください。



尚、ホール・オブ・フェイム顕彰式は2012年11月16日(金)より、TCC 賞授賞式と併せて執り行われます。ぜひ、ご高覧・ご取材いただきたく、ご案内申し上げます。

【お問い合わせ先】東京コピーライターズクラブ事務局(担当：佐藤・矢間)

150-0001 東京都渋谷区神宮前5-7-15

TEL : 03-5774-5400 / FAX : 03-3406-7433 / Email : office @tcc.gr.jp

■プロフィール&代表作

糸井重里 ITOI SHIGESATO

1948年、群馬県生まれ。法政大学文学部中退。1968年、コピーライターとしてデザイン事務所に採用され、その後フリーに。トーマンパレルの「このジャンパーの良さがわからないなんて、とうさん、あんたは不幸な人だ！」(1975年)でTCC新人賞受賞。西武百貨店の「不思議、大好き。」「おいしい生活。」のキャッチフレーズや「糸井重里の萬流コピー塾」(文藝春秋)の連載などで80年代のコピーライター・ブームの火付け役となり、後進へ多大な影響を与えた。広告界での活動と並行して、作詞家や作家、タレントなどとしてもマルチな才能を発揮。現在も旺盛な好奇心のもと、ゲーム、ソーシャルメディアなど、さまざまなジャンルへ興味と活動の範囲を広げ続けている。東京糸井重里事務所社長、「ほぼ日刊イトイ新聞」主宰。



引用：「コピー年鑑2012」内
ホール・オブ・フェイムページより

■2012年度 HALL OF FAME 顕彰式のご案内

日時：2012年11月16日(金) 17:30開場 18:00開式

場所：ホテルニューオータニ 芙蓉の間 東京都千代田区紀尾井町4-1 TEL：03-3265-1111

※TCC賞授賞式と併せて執り行われます。ご参加ご希望の方はTCC事務局までお声をおかけください。(無料)

※広報等で、参考画像が必要な方は、東京コピーライターズクラブ事務局担当までご連絡ください。

■東京コピーライターズクラブについて

東京コピーライターズクラブ（TCC）は、日本全国で活躍するコピーライターと CM プランナーの団体。1958 年に結成された「コピー十日会」を前身に、1962 年に発足し翌 1963 年から毎年秋に「コピー年鑑」を発刊しています。現在、会員は約 900 名。毎年 4 月、前年度に実際に使用された広告の中から、優秀作品を選出し、その制作者を「TCC 賞」受賞者とし発表。本年度も一般部門には 5827 点の応募がありました。2012 年 6 月 1 日には、創立 50 周年を記念して表参道ヒルズにて公開イベント「コピーパレード展」を開催しました。2012 年 11 月 17 日（土）には六本木ニコファーレにて 50 周年記念イベント「東京コピーライターズ LIVE」を開催します。

■ホール・オブ・フェイム-コピーの殿堂-について

TCC ホール・オブ・フェイムは、その名の通り「コピーライターの名誉殿堂」。広告コピーのクオリティと社会的評価を高めるうえで、顕著な功績を残された先達を称え、その偉大な業績を後世に伝えるために、2003 年から制定された顕彰制度です。TCC 在籍 30 年以上の会員および現職幹事会員の意見を参考とし、TCC の HALL OF FAME プロジェクトメンバーがさまざまな観点から検討して、顕彰対象者を決定します。殿堂入りに推挙する選考基準は、次の 3 点です。①優れた広告表現 ②社会的な業績 ③組織（TCC）に対する貢献

殿堂入りとなった方については、その年度のコピー年鑑で紹介する一方、それを称えるエンブレムが 1 対作成され、ひとつはご本人へ贈呈、ひとつは TCC のクラブハウス内に設けられた殿堂 HALL OF FAME へ収められ、クラブハウスを訪れる人にその榮譽を伝えることとなっています。



エンブレム制作：DRAFT

TCC ホール・オブ・フェイム選考委員会：

秋山晶・朝倉勇（座長）・岩崎俊一・岩永嘉弘（副座長）・大島征夫・小野田隆雄・柴田常文・清水啓一郎・鈴木康之・西村佳也・吉沢佳子・岡山真子・松熊俊和・川上徹也・野澤友宏・坂本竜・安田健一

■これまでのホール・オブ・フェイム一覧（敬称略／※2007 年度は顕彰者なし）

2003 年度：土屋耕一・開高健・梶祐輔、2004 年度：上野壮夫・西尾忠久

2005 年度：片岡俊郎、2006 年度：黒須田伸次郎・竹岡美砂・向秀男

2008 年度：新井静一郎・山口瞳、2009 年度：秋山晶・近藤朔・天野祐吉

2010 年度：朝倉勇・赤井恒和、2011 年度：清水啓一郎・鈴木康之・坂本進